



ビジネスジェット機 チャーター事業進出

I TCなど3社

米ACIパシフィック社(グアム島)、エイチ・アイ・エス(HIS)、アイ・ティー・シー・アエロスペース(ITC)、東京都中央区、中山智夫

社長、03・3555・3621)は共同でビジネスジェット機のチャーター事業に乗り出した。政府高官や会社役員が、国際会議、海外での投資

家向け情報提供(IR)活動などに出席する際の交通手段として売り込む。将来は3社などの出資による合併会社設立も視野に入れて、事業を展

開していく。

運航は当面1機で料金は1時間あたり8000円(約88万円)程度。1機あたり初年度600時間、3年後には年間900時間の運航を目指す。06年度以降は複

数の機体での運航も予定している。乗務員3人、旅客9人乗りのジェット機を使用。マ・9と音速に近い速度で、1万2400キロの長距離飛行が可能。羽田空港からニューヨーク空港、ロンドン空港まで、それぞれ約12時間で直行できる。

客室には衛星電話やテレビモニターなどを装備し、機密保持が必要なミーティングも行える。五つ星ホテル並みの接客体制をとっており、食事も

一流ホテル並み。

訪問先の最寄りの空港へ直行できるため、飛行機の乗り換え時間や陸上の移動時間が短縮されるなど経費を削減できる。

ACIパシフィック社が運航を、ITCが運営・管理などを手掛ける。中山ITC社長は「トップ・エグゼクティブの国境を越えたビジネスに役立ててもらいたい」としている。